

運転曲線作成システム 「Speedy」

【概要】

運転曲線図は、列車ダイヤを作成する上で必要な基準運転時分を求めるための重要な図面です。作成には多くの労力や時間を必要とするものでしたが本システムにより迅速かつ容易に運転曲線図を得ることができます。

【特徴】

- ・走行条件を設定することにより運転曲線図を速やかに作成します(図1)。
- ・列車の走行条件は、シンプルでわかりやすい画面上で指定します(図2)。
- ・列車の運転性能を把握することができる性能曲線図を作成します(図3)。

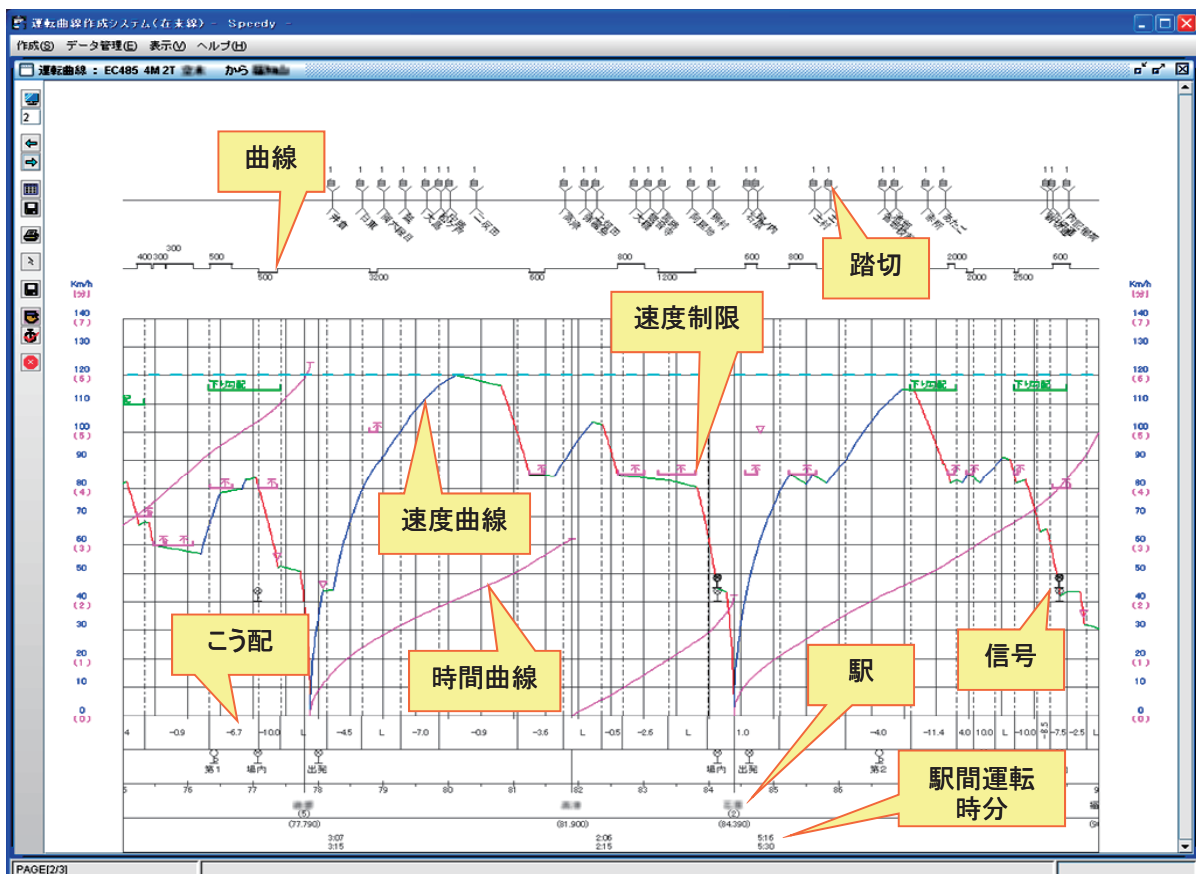


図1 運転曲線画面表示とその内容

【効果】

- ・使用番線や信号現示、乗車率などを反映したきめ細かい駅間運転時分を迅速に求めることによりダイヤ作成を支援します。
- ・費用対効果を考慮した効果的な設備改善の検討などに活用できます。

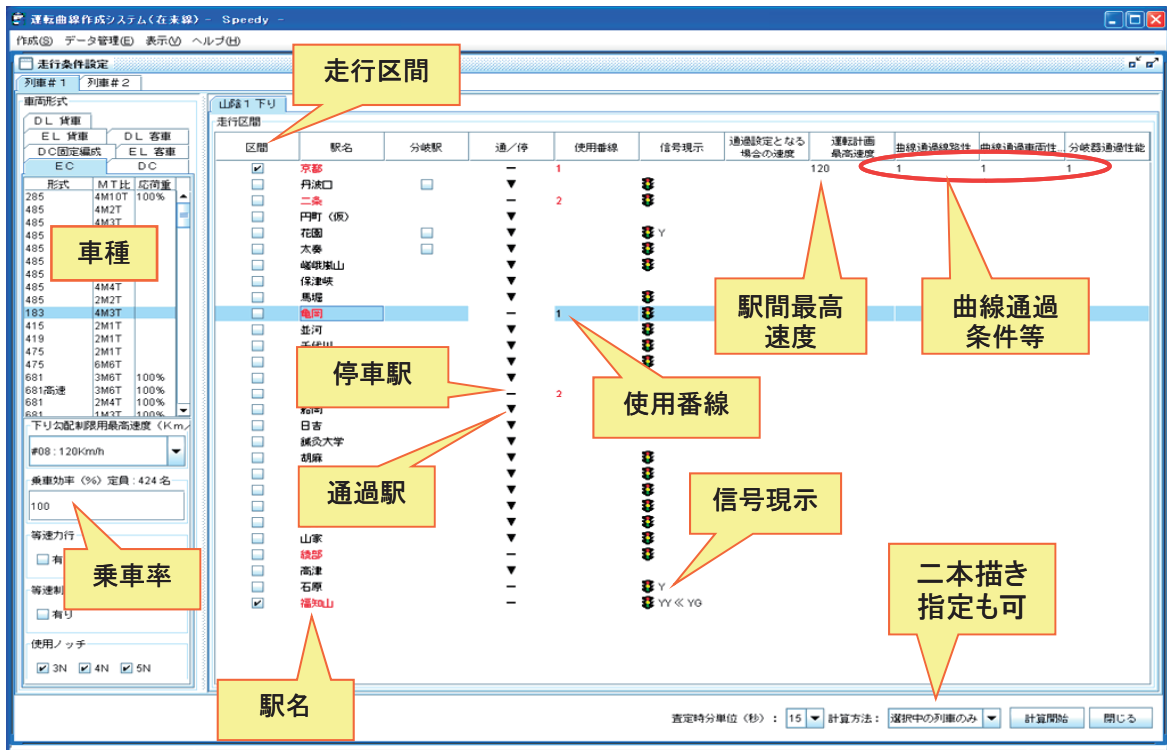


図2 走行条件指定パネルと設定項目

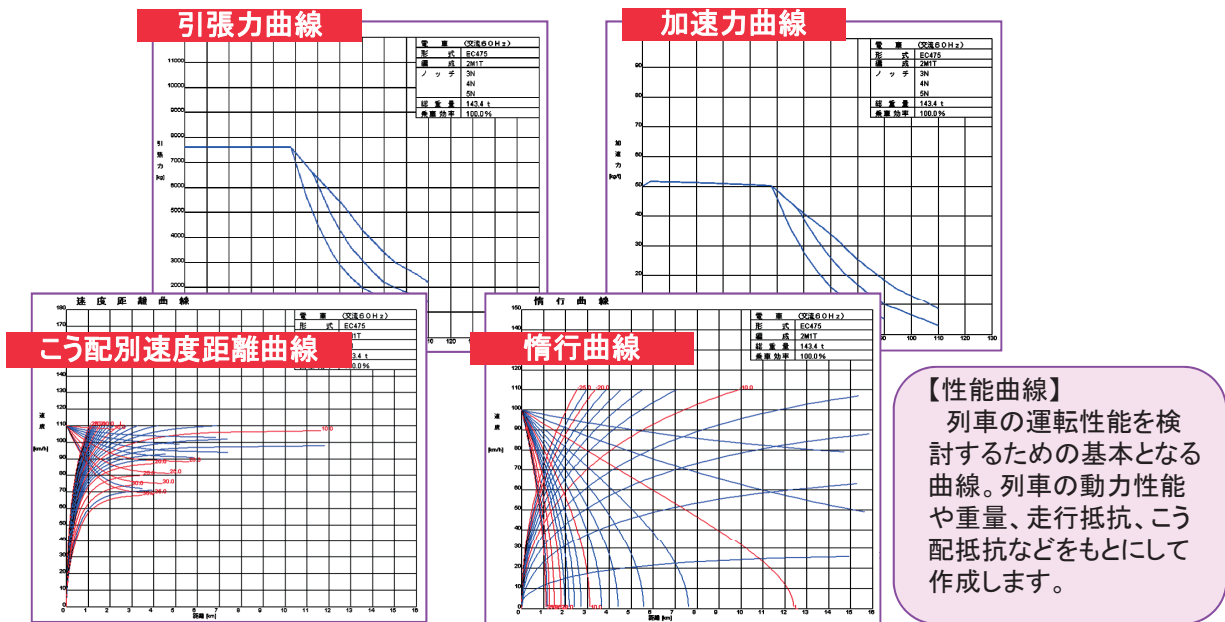


図3 性能曲線図群

【動作環境】

- ・OS: Microsoft Windows Xp 日本語版
- ・CPU/メモリ: OSの推奨環境以上
- ・その他: 帳票印刷用としてMicrosoft Excel が必要

(公財) 鉄道総合技術研究所 輸送情報技術研究部 (運転システム研究室)